

THE RECORD

RIAJ 社団法人 日本レコード協会

平成6年3月1日発行

RECORDING INDUSTRY ASSOCIATION OF JAPAN

〒104 東京都中央区築地2-8-9 Tel (3541)4411(代)

平成6年3月号 No. 412

第8回日本ゴールドディスク大賞決定!

当協会主催の「第8回日本ゴールドディスク大賞」の受賞者、受賞作品が次のとおり決定しました。受賞者は次のとおり。

〈邦楽〉

♪日本ゴールドディスク大賞

WANDS ポリドール／東芝EMI

正味売上数

アルバム 3,187,564枚・巻

シングル 4,112,008枚・巻

♪ベスト5アーティスト賞(50音順)

ZARD ポリドール

CHAGE & ASKA ポニーキャニオン

T-BOLAN バイオニアALDC

DREAMS COME TRUE

ソニー・ミュージックエンタテインメント

WANDS ポリドール／東芝EMI

♪グランプリ・ニュー・アーティスト賞

trf 日本クラウン

正味売上数

アルバム 889,801枚・巻

シングル 1,020,517枚・巻

♪ベスト5ニュー・アーティスト賞

class アポロン

trf 日本クラウン

DEEN ポリドール

西脇 唯 キングレコード

山根康広 日本クラウン

♪グランプリ・シングル賞

「YAH YAH YAH」

CHAGE & ASKA ポニーキャニオン

正味売上数 2,414,076枚・巻

♪ベスト5シングル賞(アーティスト名50音順)

「負けないで」 ZARD ポリドール

「YAH YAH YAH」

CHAGE & ASKA ポニーキャニオン

「ロード」 THE 虎舞龍 メルタック

「愛のままにわがままに僕は君だけを傷つけない」 B'z BMGビクター

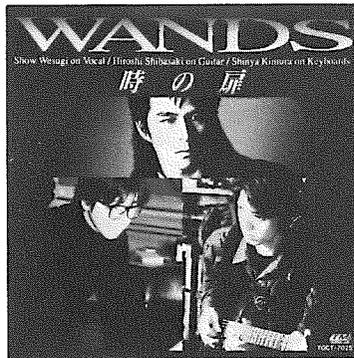
「TRUE LOVE」 藤井フミヤ ポニーキャニオン

♪グランプリ・アルバム賞

「MAGIC」 DREAMS COME TRUE ソニー・ミ

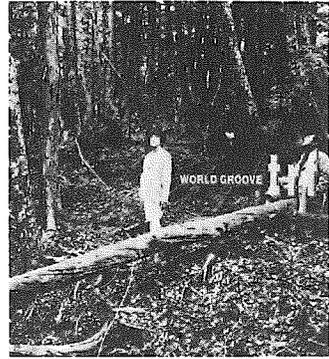


日本ゴールドディスク大賞(洋楽)の THE BEATLES



WANDS 日本ゴールドディスク大賞(邦楽)の

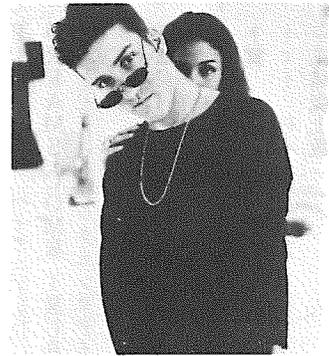
グランプリ・ニューアーティスト賞
(邦楽)のtop



ユージックエンタテインメント
正味売上数 2,783,268枚・巻
♪アルバム賞

クラシック部門 (邦洋合同)
「ビーターと狼」 小澤征爾/ホ
ストン交響楽団 ファンハウス
ジャズ部門 (邦洋合同)
「HUMAN」 T-SQUARE
インストウルメンタル部門 (邦洋
合同)
「YAH YAH YAH」 YAH YAH「ふり
返れば奴がいる」 オリジナルサウ
ンドトラック」 S・E・N・S、
澤近泰輔、矢賀部龍成 ポニーキ
ャニオン/ファンハウス
ポップス部門 (男)
「浪漫的夏」 チューブ ソニー・
ミュージックエンタテインメント
ポップス部門 (女)
「MAGIC」 DREAMS

グランプリ・ニューアーティスト賞
(洋楽)のSNOW



COME TRUE ソニー・ミ
ュージックエンタテインメント
ロック・フォーク部門 (男)
「時の扉」 WANDS 東芝E
MI
ロック・フォーク部門 (女)
「揺れる想い」 ZARD ポリ
ドール
歌謡曲・アイドル部門 (男)
「悪い噂」 TUNNELS ポ
ニーキャニオン
歌謡曲・アイドル部門 (女)
「スーパーベスト」 工藤静香
ポニーキャニオン
演歌部門 (男)
「影法師」 堀内孝雄 ポリスター
演歌部門 (女)
「むらさき雨情」 オリジナル全曲
集」 藤あや子 ソニー・ミュー
ジックエンタテインメント

純邦楽部門

「吟詠 雪柳」 日本コロムビア
吟詠音楽会 日本コロムビア
企画部門
「江ノ島 (SOUTHERN
ALL STARS GOLDEN
HITS MEDLEY)」 Z 団
ビクターエンタテインメント
♪ミュージック・ビデオ賞
「LIVERIPPERS」 B'z
BMGビクター

〈洋楽〉

♪日本ゴールドディスク大賞
ザ・ビートルズ 東芝EMI
正味売上数
アルバム 504,725枚・巻
シングル 0枚・巻
♪グランプリ・ニュー・アーティス
ト賞
SNOW イーストウエスト・ジ
ャパン
正味売上数



グランプリ・シングル賞 (邦楽)の
「YAH YAH YAH」
CHAGE & ASKA

アルバム 180,430枚・巻
シングル 14,334枚・巻
♪グランプリ・シングル賞

「ホール・ニュー・ワールド」
ブラッド・ケーン&リー・サロ
ン ガ ポニーキャニオン
正味売上数 119,835枚・巻
♪グランプリ・シングル賞特別賞
「オールウェイズ・ラブ・ユー」
ホイットニー・ヒューストン B
MGビクター

♪グランプリ・アルバム賞
「MUSIC BOX」 マライ
ア・キャリー ソニー・ミュージ
ックエンタテインメント
正味売上数 770,417枚・巻

♪グランプリ・アルバム賞特別賞
「『ボディガード』 オリジナルサ
ウンドトラック」
「MAGIC」
DREAMS COME TRUE



ウインドトラック」 ホイットニー
・ヒューストン B.M.Gビクター
♪アルバム賞
ポップス部門

「MUSIC BOX」 マライ
ア・キャリアー ソニー・ミュージ
ックエンタテインメント
ロック・フォーク部門

「1962-1966」 ザ・ピ
ートルズ 東芝EMI

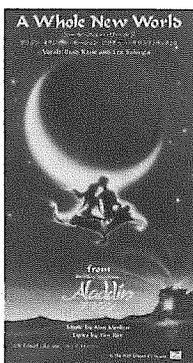
ロック・フォーク部門特別賞

「アンブラグド・アコースティ
ック・クラプトン」 エリック・ク
ラプトン ワーナーミュージック
・ジャパン

アニメ・学芸部門

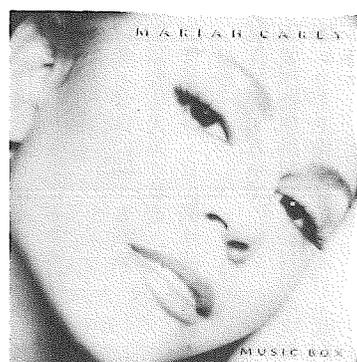
「『アラジン』 オリジナル・モー
ションピクチャー・サウンドトラ
ック」 ブラッド・ケーン&リー
・サロンガ ポニーキャニオン
♪ミュージック・ビデオ賞

「キープ・ザ・フェイスライヴ」ホ
ン・ジョウイ 日本フォノグラム



グランプリ・シングル賞(洋楽)の
「ホール・ニュー・ワールド」
ブラッド・ケーン&リー・サロンガ

グランプリ・アルバム賞(洋楽)の
「MUSIC BOX」
マライア・キャリアー



CDレンタル店全店調査 の準備進む

全国のCDレンタル店数は、本年
1月末現在で4701店となつて、昨
年1月末の4881店から、僅か90店
の減少になっています。

一昨年の1985年1月から洋盤が新
譜発売後1年間貸与禁止になり、ま
た、同年10月からは禁止の第2ステ
ップに入つて、邦盤アルバムが最長
2週間レンタル禁止が実施されるな
ど、大きな環境変化がありました。が、
昨年は禁止のルールも定着し比較的
安定していました。しかし、洋盤の
レンタルを中止した店舗やアルバム
とシングルの在庫比率を大きく変え

た店舗が増えるなど、その営業内容
は変貌を続けています。

このため、CDレンタル店の実態
を掴み、また、レンタルの違反行為
を未然に防止する目的で、昨年同様
全メーカーのご協力を得て、CDレ
ンタル店全店の定期実態調査を4月
21日～6月20日の間実施することに
なり、現在特別業務部でその準備が
進められています。

なお、この調査結果については後
日ご報告いたします。

日本レコード商業組合と 今後の需要拡大策を検討

当協会は、2月1日、当協会会議
室において、日本レコード商業組合
と懇談会を開催し、需要拡大、特に
中高年対策について協議しました。

この日は、日レ商組合側から矢島
理事長、小西需要拡大委員長、深作
同副委員長、岩田専務理事、西本事
務局長、ムトウ楽器店の長嶋専務、
山野楽器の加納常務の7人、レコー
ド協会側からは需要拡大委員長の笠
原、ポリドール社長、戸塚日本コロム
ビア取締役、中野ソニー・ミュージ
ックエンタテインメント常務、木村レ
コード協会常務理事の4名が出席し
ました。

最初に矢島理事長より中・高年対
策を製販で行いたい旨の提案があり、
笠原委員長も、本年度レコード協会
の重要課題の中に旧譜(旧音源)の
活性化が上げられており、業界をあ
げて取り組みたいと、賛意を表明し
ました。

この後、それぞれの立場から売場
スペース、在庫、新譜依存の問題や、
保護期間切れ音源の廉価盤の問題な
ど、幅広い角度から検討され、高齢
化社会に対応した商品作りとプロモ
ート展開という点で意見の一致がみ
られました。

中・高年対策については、レコー
ド協会側は、協会内部で検討中の、
邦楽における旧音源の活性化施策と
して、夏冬のボーナス時期に、良質
で安価な「旧音源CD」(仮称「Q盤」
クオリティ・ミュージック)を発売
し、合同キャンペーンを行うという
案を提示しました。これは、レコー
ド店に足を運ぶことが少ない25～40
歳台を対象に、各社が発売した旧音
源CD千四百タイトルを製販で強力
にアピールしていくというものです。
また、「ハローアーツイストミュー
ジックデイ」キャンペーンは今年8
回目を終了し、所期の目的を達成し
たので、これを発展的に解消し、前
記の「旧音源拡売キャンペーン」に
移行したい旨を明らかにしました。

SIDコード実施任横決まる

IFPI・SIDコード会議

去る2月9日、ロンドンにおいて、IFPI（国際レコード産業連盟）

主催の「SIDコード会議」が開催され、当協会から村井和弘氏（東芝

EMI工場長）と臼田技術部長が参加しました。

この会議では、SIDコードを実施するための技術的な諸問題が討議され、具体的な技術仕様が取り纏められました。

当協会技術委員会（委員長・高野理事）では、この会議の報告を受け、

世界的な海賊盤対策を積極的に推進するため、この会議で取り纏められた技術仕様に基づき、速やかに実行することを決定しました。

国際音楽見本市

MIDEM '94開催

第28回国際音楽見本市MIDEM

6 税制に関する事業

- (1) 法人税、消費税等への対応
- (2) 税制改正要望の検討および税制研修会の開催 ほか

7 技術に関する事業

- (1) ISRCの普及促進
- (2) ソフト関連情報の記録・伝送に関するルールの確立
- (3) 新開発技術・商品に関する動向調査および対応策の研究
- (4) レコード製造技術・品質に関する調査・研究および標準化の推進
- (5) 消費者対策の研究・実施 ほか

8 企画・調査に関する事業

- (1) レコード商品マスタの利用拡大
- (2) 業界統計資料の作成および各種関連基礎統計資料の整備

9 アジアの音楽産業問題に関する事業

- (1) ビデオ関係諸問題の研究
- (2) ビデオの需要拡大策の検討 ほか

10 ビデオ事業に関する諸問題の研究

- (1) ビデオ関係諸問題の研究
- (2) ビデオの需要拡大策の検討 ほか

日本レコード協会 平成6年度事業計画（概要）

〔重点施策項目〕

- 1、レコード製作者の権益の拡充
- 2、需要拡大、PR事業の推進
- 3、貸レコード市場秩序の維持・推進
- 4、デジタル技術の進展に伴う諸問題への対応
- 5、国際間の情報収集・交換と諸問題への対応

〔事業計画〕

1 レコード製作者の権益に関する事業

- (1) 著作権法改正関連問題の促進（レコード演奏権問題、送信権問題、輸入権問題等）

(2) レコード二次使用料、貸レコード使用料指定団体業務および関連対策の実施

- (3) 私的録音補償金の指定管理団体の構成員としての業務
- (4) 不法複製レコード対策の実施および

び不正商品対策協議会への参加

- (5) 国際レコード製作者連盟（IFPI）との連携・協力
- (6) 文化庁、著作権情報センター等への協力、ほか

2 需要拡大に関する事業

- (1) 需要拡大キャンペーンおよび音楽ギフトカード普及対策の実施
- (2) 日本ゴールドディスク大賞の実施、ゴールド・アルバム等の認定

3 PR、渉外に関する事業

- (1) 著作権思想の普及
- (2) レコード週間行事の検討・実施 ほか

4 営業・宣伝に関する事業

- (1) 需要拡大策の策定
- (2) 営業関係・宣伝関係諸問題の研究 ほか

5 制作に関する事業

- (1) 著作物使用契約関係対策の実施
- (2) レコード倫理に関する自主規制 ほか

11 独占禁止法の研究および遵守の推進

- 12 その他

'94が、今年も1月30日から2月3日までの5日間、フランスのカンヌで開催されました。

例年どおり、社団法人音楽出版社協会を中心に音楽関連団体7協会が合同で、MIDEM会場にジャパン・ブースを設置し、世界各国とのより深い交流を目指し、日本の音楽文化をアピールするとともに、日本の音楽業界の最新情報の提供を行いました。

ジャパン・ブースは、会場中央通に面した右側に位置し、赤を基調とした配色と、商談特設スタンドには茶席日傘を掛けるなど日本色豊かなブースで、その存在を強烈にアピールしました。30日のオープン当日には「鏡開き」が行なわれ、異色のパフォーマンスは注目を浴び、日本酒の香りとともに、日本ブースの存在が会場に浸透しました。

メッセージボードや特設スタンドの使用も盛況で、商談時間の予約が必要なほどでした。また、インフォメーションへの資料請求も活発で、用意した資料も計画配布を行なわなければなりませんでした。入場者の3分の1（延3千人）がこのブースに立ち寄り、関係者は対応に忙殺されました。

なお、当協会からは浅見経理部長が参加しました。

日本レコード協会ヒットチャートデータによるランキング

平成6年1月度(12月21日~1月20日)のヒットチャートデータがまとまりました。これによる各ランクの5位までは次のとおりです。

順位	タイトル	アーティスト	発売元
■邦楽・洋楽合同シングル 5位			
1.	ロマンスの神様	広瀬香美	(V)
2.	WINTER SONG	DREAMS COME TRUE	(SME)
3.	ロード 第二章	THE 虎舞竜	(ME)
4.	あなただけ見つめてる	大黒摩季	(BG)
5.	違う、そうじゃない/ 渋谷で5時~Romantic	鈴木雅之	(SME)
■洋楽シングル 5位			
1.	オールウェイズ・ラブ・ユー	ホイットニー・ヒューストン	(BV)
2.	好きにならずにいられない	UB 40	(TO)
3.	ホール・ニュー・ワールド	ブラッド・ケイン&リー・サロンガ(PC)	
4.	オール・フォー・ラヴ	ブライアン・アダムス、ロッド・ステュワート、スティング (PO)	
5.	ゴー・ウエスト	ベット・ショップ・ボーイズ	(TO)
■邦楽・洋楽合同アルバム 5位			
1.	Majestic	PRINCESS PRINCESS	(SME)
2.	SONGS	織田哲郎	(BM)
3.	SUCCESS STORY	広瀬香美	(V)
4.	NOW! I	UB 40, レニー・クラヴィッツ 他(TO)	
5.	RED HILL	CHAGE & ASKA	(PC)
■クラシックアルバム 5位			
1.	ヴァイオリンの夜	古澤 巖 (Vn)	(SME)
2.	私に静けさを/ イタリア近代歌曲集(II)	中丸三千繪	(TO)
3.	山田洋次セレクション 「寅さん」クラシック	サウンドトラック	(BV)
4.	ショパン:14のワルツ集	スタニスラフ・ブーニン (P)	(TO)
5.	日本の吹奏楽'93 VOL. 12 一般/課題曲編	学芸2課	(SME)
■洋楽アルバム 5位			
1.	NOW! I	UB 40, レニー・クラヴィッツ 他(TO)	
2.	Music Box	マライア・キャリー	(SME)
3.	コンフォート・ゾーン	ヴァネッサ・ウィリアムス	(PO)
4.	WINTER SONG/めぐり逢えたら サウンドトラック	オムニバス	(SME)
5.	オール・ザット・シー・ウォンツ	エイズ・オブ・ベイス	(BV)

*日本コロムビア(C)/ビクターエンタテインメント(V)/キングレコード(K)/テイテク(TE)/ポリドール(PO)/東芝EMI(TO)/日本クラウン(CR)/徳間ジャパン(TK)/ソニー・ミュージックエンタテインメント(SME)/日本フォノグラム(PH)/ホニーキャニオン(PC)/ワーナーミュージック・ジャパン(WJ)/アポロン(AP)/フォーライフレコード(FL)/バップ(VAP)/トランスレコード(TA)/ポリスター(PS)/アルファレコード(AL)/キティエンタープライズ(KT)/ファンハウス(FUN)/イーストウエスト・ジャパン(EW)/BMGビクター(BV)/NECアベニュー(NA)/WEAミュージック(WEA)/メルダック(ME)/ハミングバード(HB)/TDKコア(TDK)/メディアモラス(MR)/AXEC(AX)/トイズ・ファクトリー・レコード(TF)/バンダイ(BC)/パイオニアLDCC(Pi)/MCAビクター(MV)/ロックイットレコード(RO)/エイベックス・ディー・ディー(AV)/ピージエ(BJ)/ヴァンレコード(ZA)/BMGルームス(BM)/ビーグラム(BG)/ワン・アップ・ミュージック(EP)

1月度「ゴールド・アルバム」他認定作品

1月度のゴールド・アルバム他が次のとおり認定されました。

■アルバム (17作品)

- クワドラプル・プラチナ
WOMDER 3/
DREAMS COME TRUE (SME)
- ミリオン
BREAK THROUGH/B'z (BV)
- ダブル・プラチナ
LOOZ/T-BOLAN (ZA)
- プラチナ
EZ DO DANCE/trf (AV)
NOW! I/クイーン 他 (TO)
LEAN TO IT/MR. BIG (EW)
- ゴールド
Majestic/
PRINCESS PRINCESS (SME)
SUCCESS STORY/広瀬香美 (V)
SUNNY SIDE OF ORIGINAL
LOVE/オリジナル・ラヴ (TO)
SONGS/織田哲郎 (BM)
美少女戦士セーラームーン~愛はどこにあるの?/アップル・パイ 他 (C)
Start From The Beginning/
J-WALK (ME)
さよならの場所で会いましょう/
西脇 唯 (K)
BACK TO THE TIME(Re-mix 盤)
/山根康広 (CR)
trf ハイパー・テクノ・ミックスII/
trf (AV)
REV/REV (ZA)
エクスポーズド+2/
ウィンズ・ニール (WJ)

■シングル (11作品)

- ミリオン
ロマンスの神様/広瀬香美 (V)
ALONE/B'z (BV)
- ダブル・プラチナ
部屋とYシャツと私/平松愛理 (PC)
あなただけ見つめてる/大黒摩季 (TO)
- プラチナ
OH MY LITTLE GIRL
/尾崎 豊 (SME)
ロード~第二章/THE 虎舞竜 (ME)
WINTER SONG/
DREAMS COME TRUE (SME)
- ゴールド
違う、そうじゃない/渋谷で5時
鈴木雅之 (SME)
\$10/SMAP (V)
寒い夜だから.../trf (AV)
君が好きだと叫びたい/BAAD (ZA)

世界の話題

ニューヨーク

■大手レーベル24時間音楽放送着手

大手レーベル4社は、自動チケット・サービスを行っているチケットマスターと提携し、アメリカとプエルトリコで24時間のミュージック・ビデオ・ケーブル・チャンネルを創業しようとしています。これは、MTVにとり深刻な競争相手となります。

MTVは、この競争は脅威を与えるものであることを認めながらも、レーベル・グループの連合が、独禁法上問題になる可能性について、フェアかどうかを検討したいとの意向を示しています。

この指摘に対し、レーベル側は、素材の提供を除くすべての競争相手となるビデオ・チャンネルに対し、パートナーでない場合であっても、ビデオの提供を継続することを表明しています。

この事業は、MTVに対する排他的な契約の終焉を意味します。MTVは、レーベルごとに交渉し、特定ビデオの初公開と放送の排他的権利を得ます。いまも一握りのレーベルによってこの契約は維持されていますが、これらは現在MTVの中心となるビジネスの一部分を担っているにすぎません。

過去4か月間、4つのレーベルはMTVに排他的な権利を与え、2つのレーベルは契約切れが確認され、もう一つのレーベルとも契約切れになるだろうと考えられています。

情報筋は、「新事業の展開に当り、ネットワークのプログラミング・スタッフの雇用が計画されている。最優先事項は、出資者、特にケーブル・システム会社を獲得することだ。電話会社が、これに名乗りを上げている。」と伝えています。

4つのレーベルの1つが、米国第2のケーブル・システムの姉妹会社を持ち、この会社と契約すると6千万の家庭用ケーブル・テレビの約12%に配信されます。

また、米国一のケーブル会社、テレ・コミュニケーションズは、今年末に、他のレーベルとの独自のケーブル・ミュージック・ビデオを創業します。そのレーベル幹部

は、「市場が4～5つのチャンネルの存在を支持するかどうかを協議すべきだ。」と述べています。多くのミュージック・チャンネルができた場合、採算が取れるかどうか懸念されますが、その意味では、純粋なミュージック・ビデオから他のプログラムへ移行するMTVの戦略は、広告収入を引き上げる効果を生み出すかもしれません。

新しくミュージック・ビデオ・チャンネルの事業に参入するチケットマスターは、電話回線でコンサート・チケットなどを供給するサービスを始めており、莫大な顧客データベースを管理し、若者のマーケティング経験が豊富です。「新しいミュージック・チャンネルは、ホーム・ショッピングは取り扱わないが、販売促進の要素はあるだろう。」と、情報筋は言っています。

チケットマスター社長のローゼン氏は、「同社の娯楽産業としての事業拡大のために、音楽ネットワークに投資する。コンサート・チケットは販売しない。また、他のテレビのベンチャー・ビジネスにも参加する可能性がある。」と述べています。

カンヌ

■SIDコードで海賊退治

世界的著作権機関(WIPO)代表は、MIDEMにおいて、各国政府がSIDコード(CD工場の認識コード)のないCDの押収や処分ができる法律の通過をIFPIと検討していると述べ、WIPOが海賊版の排除対策を講じていることを明らかにしました。

CDのライセンサーのフィリップス社は、CD工場がSIDコードの登録を完了するには時間が掛かると見えています。

SIDコードはアルファベットと数字で構成され、プレス工場を識別する可視コードとマスタリング・ハウスを識別する不可視コードの2つからなります。

IFPIは、「このコードは海賊版の出所を明らかにするので、海賊版被害を考えればコーディング費用は安い。現在、欧米製のCD製造装置を使用している中国のCD工場

場が最大の脅威で、中には今もその装置を作った会社の技術者からサービスを受けているところもある。」と述べています。

フィリップスは、「我々は、CD製造装置の供給業者と繋がりはあるが、装置供給まではコントロールできない。」と述べています。WIPOは、SIDコードの採用を義務付ける法律の制定をその加入国に強く求めているとしており、SIDコードが付されていない場合は厳しいペナルティーが科せられたりすることになりそうです。

(B・'94/2/12)

[略号：B…ビルボード]

会議メモ(主なもの)

(2月1日～2月28日)

- 2・1 J I S工場審査基準作成会議
- 2・1 日レ商懇談会
- 2・2 GD大賞審査部会
- 2・2 GD大賞実務担当者会議
- 2・3 技術委員会
- 2・7 需要拡大委員会
- 2・7 著作権部会幹事会
- 2・8 消費者専門部会
- 2・9 著作権部会
- 2・9 二次使用料委員会
- 2・9 営業部会
- 2・9 経理部会幹事会
- 2・10 レコード制作基準倫理委員会
- 2・10 洋楽部会
- 2・10 洋楽企画専門部会
- 2・10 GD大賞演出部会
- 2・16 業務委員会
- 2・17 宣伝部会
- 2・17 邦楽制作部会
- 2・18 資材専門部会
- 2・22 ビデオ部会
- 2・23 法制委員会
- 2・24 洋楽宣伝専門部会
- 2・24 GD大賞幹事会
- 2・25 理事会・総会

1994年 1月レコード生産実績

表1. オーディオディスク

単位 数量:千枚・巻
金額:百万円

		1月 実 績						1994年(1月~1月) 累 計					
		数 量	構 成 比	前 年 同 月 比	金 額	構 成 比	前 年 同 月 比	数 量	構 成 比	前 年 同 期 比	金 額	構 成 比	前 年 同 期 比
C	邦洋計	10,793	45	112	7,005	26	114	10,793	45	112	7,005	26	114
	邦洋	116	0	42	70	0	41	116	0	42	70	0	41
	計	10,909	46	110	7,075	26	112	10,909	46	110	7,075	26	112
D	邦洋計	7,909	33	91	12,713	47	84	7,909	33	91	12,713	47	84
	邦洋	4,869	21	110	7,121	26	104	4,869	21	110	7,121	26	104
	計	12,778	54	97	19,834	73	90	12,778	54	97	19,834	73	90
D	邦洋計	18,702	79	102	19,718	73	93	18,702	79	102	19,718	73	93
	邦洋	4,985	21	106	7,191	27	102	4,985	21	106	7,191	27	102
	計	23,687	100	103	26,908	100	95	23,687	100	103	26,908	100	95
アログ	邦洋計	40	0	13,167	51	0	10,128	40	0	13,167	51	0	10,128
	邦洋	17	0	29	33	0	29	17	0	29	33	0	29
	計	57	0	94	85	0	74	57	0	94	85	0	74
合 計	邦洋計	18,742	79	102	19,769	73	93	18,742	79	102	19,769	73	93
	邦洋	5,002	21	105	7,224	27	101	5,002	21	105	7,224	27	101
	計	23,744	100	103	26,993	100	95	23,744	100	103	26,993	100	95

表2. オーディオテープ

		1月 実 績						1994年(1月~1月) 累 計					
		数 量	構 成 比	前 年 同 月 比	金 額	構 成 比	前 年 同 月 比	数 量	構 成 比	前 年 同 期 比	金 額	構 成 比	前 年 同 期 比
カセット	邦洋計	2,123	98	89	1,883	98	88	2,123	98	89	1,883	98	88
	邦洋	41	2	75	42	2	65	41	2	75	42	2	65
	計	2,164	100	89	1,925	100	88	2,164	100	89	1,925	100	88
カートリッジ	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	邦洋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	邦洋計	2,123	98	89	1,883	98	88	2,123	98	89	1,883	98	88
	邦洋	41	2	75	42	2	65	41	2	75	42	2	65
	計	2,164	100	89	1,925	100	87	2,164	100	89	1,925	100	87

表3. 複合型CD (CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

		1月 実 績						1994年(1月~1月) 累 計					
		数 量	構 成 比	前 年 同 月 比	金 額	構 成 比	前 年 同 月 比	数 量	構 成 比	前 年 同 期 比	金 額	構 成 比	前 年 同 期 比
邦 盤	985	100	257	994	100	262	985	100	257	994	100	262	
洋 盤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	985	100	256	994	100	262	985	100	256	994	100	262	

表4. ビデオレコード

		1月 実 績						1994年(1月~1月) 累 計					
		数 量	構 成 比	前 年 同 月 比	金 額	構 成 比	前 年 同 月 比	数 量	構 成 比	前 年 同 期 比	金 額	構 成 比	前 年 同 期 比
ディスク	1,162	52	97	3,433	42	84	1,162	52	97	3,433	42	84	
テープ	1,067	48	129	4,698	58	122	1,067	48	129	4,698	58	122	
合 計	2,229	100	110	8,131	100	103	2,229	100	110	8,131	100	103	

備考 1. 本年実績は、会員会社「27社」の集計である。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

レコード種別カタログ数

本号は、1993年末現在における各社総目録に掲載されているレコード（オーディオ、ビデオ）の種別別カタログ数を集計し、構成比率を图示しました。

図1 オーディオレコード種別カタログ数構成比

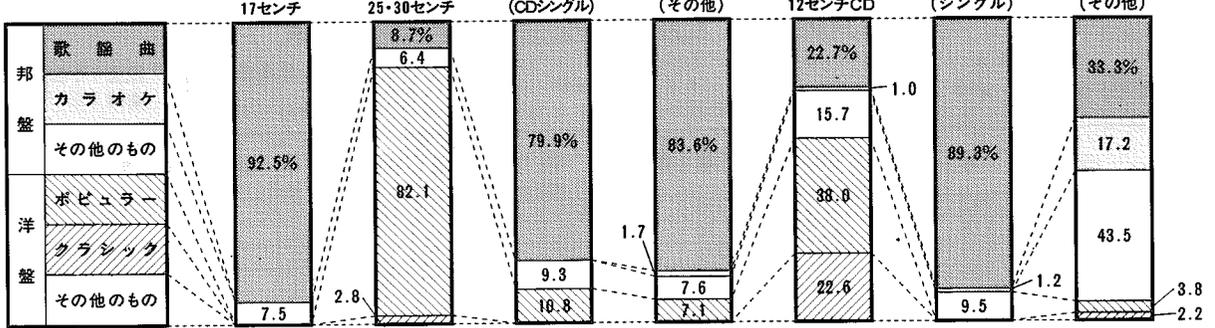


表1 オーディオレコード/複合型レコード (CD・グラフィックス・CDV) カタログ数

単位: カタログ商品のタイトル数

種 類	アナログディスク		8センチCD		12センチ	CD	CDV	カセット		カートリッジ	合 計	
	17センチ	25・30センチ	CDシングル	その他	CD	グラフィックス		シングル	その他			
邦 盤	歌謡曲	70	0	1,185	212	1,527	0	0	2,243	1,686	1	6,924
	ポップス歌謡曲	14	4	2,116	223	2,410	0	7	1,190	812	0	6,776
	ニューミュージック	2	34	3,006	192	7,596	0	3	420	954	0	12,207
	小 計	86	38	6,307	627	11,533	0	10	3,853	3,452	1	25,907
洋 盤	軽音楽	0	0	66	20	2,088	0	0	8	743	0	2,925
	民謡・純邦楽	7	0	277	1	814	0	0	353	1,516	0	2,968
	教育・教材・童謡・童話	0	0	71	10	1,218	0	0	17	898	0	2,214
	アニメーション	0	0	240	26	1,592	1	3	23	281	0	2,166
	クラシック	0	28	30	0	1,526	1	0	0	121	0	1,706
	カラオケ	0	0	1	13	492	1,070	0	52	1,784	5	3,417
	その他	0	0	48	0	742	0	0	10	948	0	1,748
	邦 盤 計	93	66	7,040	697	20,005	1,072	13	4,316	9,743	6	43,051
	(52)	(94)	(104)	(118)	(107)	(192)	(100)	(72)	(87)	(1)	(96)	
洋 盤	ロック・ディスコ	0	10	536	53	10,235	0	2	0	108	0	10,944
	ジャズ・フュージョン	0	327	19	0	5,133	0	0	0	70	0	5,549
	ポピュラーソング	0	20	253	0	2,548	0	0	0	126	0	2,947
	映画音楽	0	0	10	0	636	0	0	0	32	0	678
その他	0	0	32	0	732	0	0	0	58	0	822	
小 計	0	357	850	53	19,284	0	2	0	394	0	20,940	
クラシック	0	12	2	0	11,499	1	0	0	234	0	11,748	
その他	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	11	
洋 盤 計	0	369	852	53	30,794	1	2	0	628	0	32,699	
	(-)	(99)	(82)	(48)	(107)	(50)	(67)	(-)	(59)	(-)	(104)	
合 計	93	435	7,892	750	50,799	1,073	15	4,316	10,371	6	75,750	
	(51)	(98)	(101)	(107)	(107)	(191)	(94)	(72)	(84)	(1)	(99)	

備考: () 内は対前年比。

図2 ビデオレコードカタログ数構成比

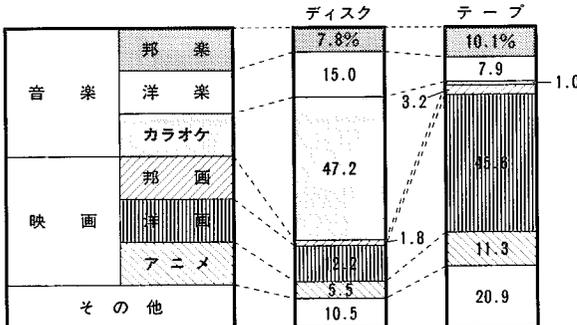


表2 ビデオレコードカタログ数

単位: カタログ商品のタイトル数

種 類	ディスク	テープ	合 計
音 楽			
邦 楽	1,061	2,024	3,085
洋 楽	2,031	1,581	3,612
カラオケ	6,394	198	6,592
映 画			
邦 画	241	638	879
洋 画	1,655	9,123	10,778
ア ニ メ	743	2,252	2,995
そ の 他	1,427	4,186	5,613
計	13,552 (89)	20,002 (114)	33,554 (102)

備考: () 内は対前年比。